

緊急意見交換会のお知らせ

5月8日(日) 13:00~

震災孤児を支えるネットワーク のあり方を考える市民会議



「親が育てられない子どもを家庭に！里親連絡会」では、財団法人全国里親会の委嘱を受け、3月25日～28日、4月22日～25日の二回にわたり、宮城県及び岩手県における震災孤児の状況を全国里親会と一緒に現地調査をしてきました。

現地の児童相談所や市役所・町役場、避難所を回り、里親会とも意見交換し、震災孤児をどのように支援していけるのか検討を続けてきました。

岩手日報によると、3月31日の記者会見で、鈴木寛文部科学副大臣は、達増県知事や法貴県教育長からの要望を受け、「震災孤児」を收容する全寮制の小中一貫校を建設する構想を明らかにしました。そこで、私たちは、4月24日(日)に盛岡市で県民集会を開催し、岩手県民が全寮制小中一貫校を望んでいるのか意見交換を行いました。集会では、被災地である宮古市の里親家庭で育った民謡歌手が、復興への祈りを込めて民謡を唄ってくださいました。

さて、新聞報道によると、多くの団体や企業、市民から、震災孤児への支援表明が出されています。しかし、当の震災孤児については、孤児の数が増え続けるのみで実態が明らかになりません。支援する側と、支援を受ける震災孤児の接点が見つかりません。

そこで、里親関係者だけでなく、多くの市民、企業との意見交換を行い、震災孤児を支援するネットワークの在り方について検討したいと考えています。

急なことで会場の確保も難しく、人数の制限もありますが、ご参加くださるようお願いいたします。また、参加できない方で、ご意見がある方は、事前にメールをいただければ会場で公開させていただきます。

期 日 平成23年5月8日(日) 午後1時～午後5時(開場 午後12時半)
会 場 葛飾区市民活動支援センター 〒124-0012 東京都葛飾区立石3-1-2-1

TEL: 03-3694-7710(代) FAX: 03-3694-7306

最寄駅 京成立石駅 徒歩10分

主 催 親が育てられない子どもを家庭に！里親連絡会
問合先 Tel 044-987-1024 Fax 044-981-3032
E-mail satooya-renrakukai@foster-family.jp

参加者 震災孤児の養育に関心のある全ての方
意見交換テーマ(案) 被災地現地調査報告

震災孤児はどこにいる？
震災孤児の法律問題、親権問題
里親会は震災孤児支援の核となりうるか？
震災孤児とたくさんの支援を誰がつなぐのか
全寮制小中一貫校構想の問題点を議論する
震災孤児支援ネットワークのあり方、など

参加費 無 料 資料代500円
申込み 定員72名(先着順)

事前にメールまたはFAXにて申込みされた方を優先します。定員に達した場合のみ、お断りの返信をします。受付状況については、当会のHPの掲示板にその旨表示します。

HP <http://satooya-renrakukai.foster-family.jp/>

